

2021年2月

岐阜市長 様
岐阜市教育長 様

令和3年度の

小学校英語指導協力員(EF)派遣、および STEAM 教員の配置継続を求める緊急署名

2021年1月4日付けで、突然、「小学校英語教育推進事業」の「小学校英語指導協力員派遣」終了の通知がされました。STEAM 教員も、来年度は配置しないということです。

本人および学校現場には、なぜそうなるのか理由も明らかにされないままの突然の通知です。

今まで、岐阜市では、理科教育・英語教育の充実のために、さまざまな施策がなされてきました。理科に関しては、STEM 教員が STEAM 教員とされ、改善がされたばかりです。EF に関しては、先進的な取組として、平成12年度から市内全域の小学校で英語活動が開始され、それに伴って、同時に EF の派遣もなされました。平成27年度からは、小学校1年生から英語を教科として授業を実施しています。長年にわたって大切に行われてきた取組が、突然に中止されることに大きな疑問と不安が強まっています。また、働き方改革が声高に叫ばれる中、現場からは、「高学年の理科の実験準備に時間がかかり、さらに時間外勤務が増える」「片づけにも手間や時間がかかる上に、コロナ対策で消毒作業にも時間が取られる」「EF の先生は8年間も子どもたちの英語授業に協力していただいて、子どもたちも英語を楽しみにしているのに」「急に職がなくなり、生活に関わることもあるのに、あまりに急な通知で、ひどい」「現場で本人に伝えるのは、とても辛い」などの悲鳴が上がっています。

授業支援をしていただく人員の削減は、まさに改革に逆行するものであり、また学習環境を悪化させ、子どもと教職員の負担をさらに大きくすると言わざるを得ません。

以上のことから、下記について要望します。

令和3年度 小学校英語指導協力員(EF)派遣

および STEAM 教員の配置を継続すること

氏 名	住 所

※記載された氏名・住所は、この署名以外には使用しません。